



中央区地域福祉計画 推進協議会だより

思いやり ささえ愛 中央区

第16号
平成26年10月15日
編集/発行
中央区地域福祉計画
推進協議会事務局
電話：043-221-2150

平成23年度から取組んで参りました、第2期中央区地域福祉計画も今年度（平成26年度）で最終年度を迎えます。

中央区では27の取組項目を定め、その中でも“中央区としての重点（優先）項目”と“各地区で選択する重点項目”計10項目を設定し、各地区で取組んでいます。

そして、最終年度も残り半年を迎え、各地区で今まで取組んできた重点（優先）項目について、進捗状況を報告いたします。

平成26年9月30日現在

<p>見守り体制をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○町内自治会で2～3地区で先行した活動をしており、地区部会では6地区部会が活動を開始した。 ○平成26年度中央区地域活性化支援事業に3地区部会が申請し、活動を進めており、その他の地区においても、研修会等を行うなど、体制づくりの準備を進めている。 	<p>ドッキングプレイス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1地区部会では、朝から夕まで開放しており、様々な世代の憩いの場となっている。 ○2～3地区においては、イベントの中で子どもや高齢者の参加を得ているものの、障がい者の参加については、更に努力が必要である。
<p>地域ボランティアの拠点づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○4地区で「助け合い」活動実施済み。 ○推進協分科会において「助け合い」活動事例を調査し、活動内容の把握を行った。 ○社協において、社会資源（施設・経費等）について情報収集し、拠点の確保に努めている。 ○平成26年度中央区地域活性化支援事業に1地区部会が申請し、活動を進めている。 	<p>地域で福祉に関する講座、ボランティア講座等の受講機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○半数近くの地区部会において実施されている。 ○未実施の地区も検討段階の状況。 ○推進協分科会からの提言を受け、社協が「福祉講座」や「ボランティア講座」の一覧を作成し、各地区部会で選択する方法を提案している。
<p>すべての子どもを地域で育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の関係団体が一体となり、全地区で「セーフティーウォッチャー」や「昔遊び」・「わくわくキャンパス」等の活動を行っている。 ○一部の地区では、「あいさつ運動」や「こども110番のいえ」駆け込み訓練などの活動を行っている。 	<p>福祉マップ、福祉情報誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成25年3月に「ふくし・防災ガイド&マップ」を全戸配布。今後、各地区部会で本マップを活用した地区独自の福祉マップ作成を推進している。 ○半数近くの地区部会が情報誌を発行しており、未実施の地区も検討段階の状況である。
<p>ウィークリーサロン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「いきいきサロン」は、地区部会主催の活動が大半を占め、更に「ウィークリーサロン」を目指して活動している地区もいくつかできている ○サロンの目的である高齢者の交流の場の提供だけでなく、市の出前講座等を取り入れ、ソフト面の充実も図っている地区もある。 	<p>地域での福祉教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ○3～4地区においては、社会福祉施設でのボランティア体験学習を実施している状況で、広がりについては一部にとどっている。
<p>子育てサロンの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ほとんどの地区部会で実施。 ○推進協分科会からの提言を受け、サロン役員が地域保健推進員や幼稚園・保育士等と情報交換会や、他地区の活動視察など、内容の充実や見直しが積極的に行われている。 	<p>防犯安全運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○町内自治会単位で活動している地区がほとんどであり、今後は「防犯講話」等を開催し住民の防犯意識を高め、さらなる防犯安全運動の推進を図る。 ○年々、中央区では犯罪件数が減少しているなど成果を上げている。



合言葉は“実行”！

第2期中央区地域福祉計画は、最終年度をむかえました



中央地区部会の活動紹介

—今年度の最重要課題—「すべての子どもを地域で育てる」

『こども110番のいえ』訪問

子どもたちが学校の登下校時や遊んでいるときに危険を感じし、助けを求めることができる場所として「こども110番のいえ」があります。

そこで、弁天小児童が登録したお宅を訪問し、お互いに顔見知りになり、いつでも安心して駆け込めるようにすることを目的として、「こども110番のいえ」訪問を実施しました。

先進的に活動されている他地区部会の事例を推進協で紹介いただき、今年度の最重要課題として取り組みました。

実施期間：平成26年6月24日～7月4日

対象児童：1・2学年児童 63名

実施内容：児童が5コースに分かれ、登録した家の位置を確認しながら訪問。ほとんどの児童が「こども110番のいえ」の存在を知らず、今回の訪問により、理解が深まったと思います。

今後…：いくつかの課題も見つかりましたが、来年度以降も訪問活動を継続することにより、児童の記憶にしっかり留まるよう実施していきたいと思えます。なお、3学年児童は、町探検の授業で訪問する予定です。



東千葉地区部会の活動紹介

「見守りネット東千葉」活動スタート

東千葉地区部会では、中央区地域活性化支援事業の補助金を活用し、平成26年度からの見守り活動の開始に向け、取り組んでまいりました。

見守りの体制づくりにおいては、地区部会役員・民生委員・地域住民からなる“見守り作業部会”を立ち上げ、住民アンケートの実施から分析、そして組織づくりの検討を重ね、平成26年4月19日に『見守りネット 東千葉』として、発会式を迎えることができました。



見守り希望者8名、見守り協力員51名からのスタートではありますが、定期報告会の開催とともに、「見守り協力員勉強会」も開催し、活動内容の見直しや充実を図っていききたいと思います。



地域福祉計画推進協議会だよりは、町内自治会を通じて回覧します。

町内自治会に加入されていない集合住宅等については、お申し出いただければ管理組合代表者等へ郵送いたします。（各戸への配布はいたしません。）

また、保健福祉センター、区役所、公民館、市民センター等でも閲覧できます。ご希望の際は、下記までご連絡ください。

【問い合わせ】中央区地域福祉計画推進協議会事務局 電話：043（221）2150